様式１

令和８年度　指定管理施設運営状況中間評価表

１．施設の概要

施設の名称	むつ市ウェルネスパーク・むつ市総合アリーナ	
指定管理者	団体名	山内土木株式会社
	代表者	代表取締役　山内将邦
	所在地	青森県むつ市大湊新町 37 番 12 号
指定期間	令和７年４月１日　～　令和１２年３月３１日　（５年間）	
指定管理業務の概要	①　施設の使用許可に関すること。 ②　施設の利用料金徴収に関すること。 ③　施設の維持、管理及び修繕に関すること。 ④　施設の特性を活かした利用促進に関すること。 ⑤　その他施設の設置目的を達成するために必要なこと。	

２．収支の状況　※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。
※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。
※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。　（単位：千円）

区　分	年間計画額 ①	上半期実績額 ②	増　減　(②－①)
収入合計（A）	262,394	129,490	△132,904
うち利用料金額	29,580	12,872	△16,708
うち指定管理料	232,434	116,434	△116,000
支出合計（B）	262,394	118,917	△143,477
うち人件費	115,845	61,009	△54,836
収支差　（A－B）	0	10,573	10,573
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	※上半期終了時は記載不要		

３．施設利用の状況　（単位：人）

	区　分	年間計画　①	上半期実績　②	増　減　(②－①)
利用者数	センターハウス	20,560	10,255	△10,305
	克雪ドーム	79,881	25,820	△54,061
	ウェルネス会員	43,219	23,814	△19,405
	アリーナ	61,816	32,461	△29,355
	見学者	0	258	258
	合計	205,476	92,608	△112,868

利用者の声とその対応状況　※利用者アンケートの実施（有・(無)）

①10 月のプール使用日は 11 日しかない、疑問です。イベントと当施設の管理者の休日を優先している。当施設は市民の健康増進と維持のためのものではないのでしょうか。

【回答】

いつも当施設をご利用いただき、誠にありがとうございます。10 月の休館日が多く、お客様には大変なご不便をおかけしますことを深くお詫び申し上げます。今回の休館は「国スポ（国民スポーツ大会）」の開催に伴うものです。国スポは、スポーツの普及や皆様の健康増進・体力向上を目的としており、市民の皆様の健康をサポートする当施設の理念とも深く合致しております。そのため、施設としてこの大切な活動に全面的に協力する形で休館を設けさせていただきました。施設の都合による優先的な休館ではございませんので、どうか事情をご賢察いただき、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願いいたします。

②更衣室が暑いです。シャワー後汗が引きません。

【回答】
いつも当施設をご利用いただき誠にありがとうございます。
室温、湿度の計測結果の見直しを行いましたが、いずれの日程、時間帯においても適正気温内であると認識しております。外気の変化により不快に感じてしまう日もあるかとは思いますが、最大限考慮し今後も適正な調整を行って参りますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。今後ともご利用お待ちしております。

4．自主事業の実施状況　（単位：人、千円）

事　業　名	利用者数	収　入	支　出
むつ市ウェルネスパーク自主事業	23,814	13,667	13,985
むつ市総合アリーナ自主事業	1,647	1,504	1,254

５．個別項目評価　※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準　A（優　良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果を上げることが見込まれる。

B（適　正）：適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準を達成できることが見込まれる。

C（要改善）：指定管理業務の一部に課題があると認められ改善の余地がある。

	評　価　項　目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況			
	①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	A	B
	②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
	③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
	④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況			
	①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	B
	②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
	③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	B	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況			
	①　施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
	②　収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
	③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況			
	①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
	②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	A	A
	③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	A	B
	④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況			
	①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	A	B
	②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	A	B
	③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	A	B
B	④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

６．指定管理者総合評価　㊟自己評価をＡとした項目の内容及びＣとした項目の改善策を記載すること。

(1) ①両施設の休館日が異なる為、各施設の状況や問い合わせを、いずれの日においても双方の施設で行う事が可能となりました。大会主催者との打ち合わせを適切に行うことにより大会当日の開館時間について柔軟に対応し利便性向上に努めました。

(4) ②修繕発生時には、市と連携し問題解決に向けて事象の共有や工事業者との連絡を迅速に取り施設維持に貢献できたと思います。

(4) ③法令違反は１件もございませんでした。

(5) ①3ヶ月先までの予約状況の Web 公開し、利用者の方々が平等に利用できるように努めました。

（5）②③維持管理職員による毎事巡回点検、全部署による迅速な情報共有、毎月の全体研修会の実施、火災だけではなく地震を想定した避難訓練の実施をする事により危機意識を常に持ち、安心で安全な施設環境の提供ができたと考えております。

7．市の所管課総合評価　㊟市の評価をＣとした項目についての指導内容も記載すること。

・施設の修繕について自社修繕を基本とし、そのために技術の習得及び各種資格取得に励むことで、迅速かつ的確な修繕対応及び維持管理費の削減に努めている点を評価する。
・今年度は、あおもり国スポ・障スポ大会が開催され、当該施設もいくつかの競技会場となっていたことから一般利用ができない日も多かったが、SNS 等を駆使して施設情報の発信に努め、利用者が情報を得やすい環境の提供を心掛けていた点を評価する。
・今後、時期的にも電気使用量の増加が見込まれるが、こまめな消灯やスペースごとに空調コントロールを行う等、節電対策に引き続き努めていただきたい。